

# 山口県感染症発生週報

(第38週:平成25年9月16日～9月22日)

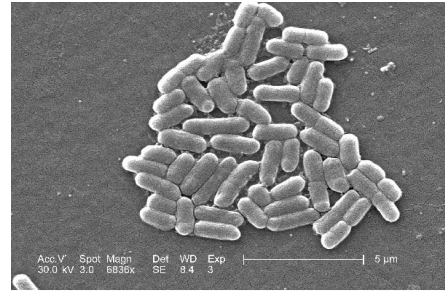
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

・結核:第37週追加 1例(宇部)。第38週 1例(宇部)。

### 【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:第37週追加 1例(下関 O157 VT1VT2)。第38週 2例(宇部 2 O157 VT1VT2)。宇部2例のうち1例は、集団発生があった保育所の園児の接触者です。この集団発生にかかる届出は、第33週・第34週・第35週・第37週に17例ありました。



Escherichia coli 0157:H7

CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関での増加が著しく、定点あたりの報告数も多くなっています。長門、周南では前週より減少していますが、県全体と比較して依然として多い状態です。今後の動向に注意が必要です。

・手足口病:長門で警報レベルが続いています。[警報レベル:長門(13週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	36週	37週	38週	疾患名	36週	37週	38週
インフルエンザ	1	0	0	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	112	155	160	ヘルパンギーナ	19	22	5
咽頭結膜熱	24	24	23	流行性耳下腺炎	6	7	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	68	75	44	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	180	167	163	流行性角結膜炎	10	4	3
水痘	23	22	21	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	64	45	29	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	4
突発性発しん	32	38	32	無菌性髄膜炎	1	0	1

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	76	9	1	35	0	15	9	11	4	160
咽頭結膜熱	3	3	1	4	2	5	0	5	0	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	0	2	6	1	15	2	3	0	44
感染性胃腸炎	18	3	8	47	9	21	35	7	15	163
水痘	2	2	0	9	1	5	2	0	0	21
手足口病	1	11	0	3	1	1	0	12	0	29
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	10	0	1	10	2	4	3	2	0	32
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	2	0	1	1	0	1	5
流行性耳下腺炎	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	1	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1